

北町保育園・北町第二保育園の保護者と保育士、及び北町地区区民館利用者へヒアリングを行いました！

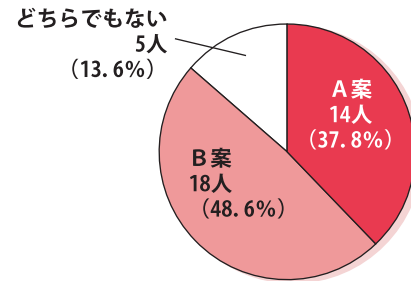
【北町保育園・北町第二保育園の保護者と保育士の主なご意見】

「あったらいいな！」

- ・坂道（特に土）は良い。子どもが楽しめそう。
- ・広いすべり台は、周辺の公園には無いので良い。
- ・ミストが魅力的。
- ・アスレチック的な遊具がほしい。
- ・小さな子ども向けの遊具は現在のふれあい公園にあるので、違うタイプの遊具がほしい。
- ・広場には部分的に芝生が生えてると良い。
- ・幼児だけでなく、小学生も遊べる公園が良い。
- ・子どもから高齢者まで、みんなが楽しめる公園であると良い。
- ・どんぐりなど季節感がある木のシンボルツリーがほしい。
- ・日かげとベンチは必要（特に夏場）。

「無いほうがいい！」

- ・スロープは現在のふれあい公園にあるので、新設しなくても良いのではないか。
- ・世代ごとに使用するエリアを区切ると、世代間の交流が生まれるきっかけを無くしてしまう。
- ・遊具は少ない。広い広場で走り回れるほうが良い。
- ・健康遊具は現在のふれあい公園にあるので不要。



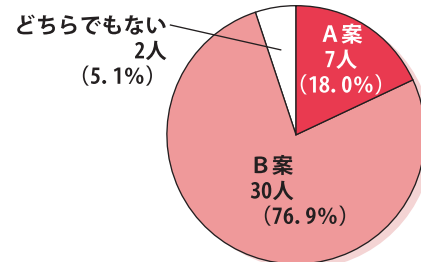
【北町地区区民館利用者の主なご意見】

「あったらいいな！」

- ・周辺の公園にはない特徴的な遊具がほしい。
- ・高齢者だけでなく、幅広い年代のための健康遊具があると良い。
- ・幼児が遊べる場所が広場にもほしい。
- ・防災面を考えてオープンスペースがほしい。
- ・広場は何も置かないほうが、色々な使い方ができるので機能的で良い。
- ・既存部分と拡張部分に遊具や健康遊具が重複して設置されても構わないと思う。
- ・不審者が寄りつかないように、雑草が生えにくい広場整備や、ゴミ等が無い、公園にすると良い。

「無いほうがいい！」

- ・階段は足腰が悪い人には上り下りが大変。
- ・階段は小さい子どもが転んだときに危険。
- ・遊具などが多いと、見通しが悪くなる。
- ・遊具はなくても子どもは遊ぶ。
- ・遊具があると、中高生のたまり場になり、公園に行きづらい。
- ・水の遊び場は、衛生面が心配。



北町ふれあい公園について皆様のご意見をお寄せください！

今回、皆さまにご紹介した北町ふれあい公園の拡張を考える会のA案・B案について、ご意見等がありましたら、下記の間合せ先まで連絡をお待ちしております！！



北町地区まちづくりニュース

発行：練馬区環境まちづくり事業本部
都市整備部 東部地域まちづくり課
編集協力：(株)首都圏総合計画研究所
(まちづくりコンサルタント)

平成23年12月 第38号

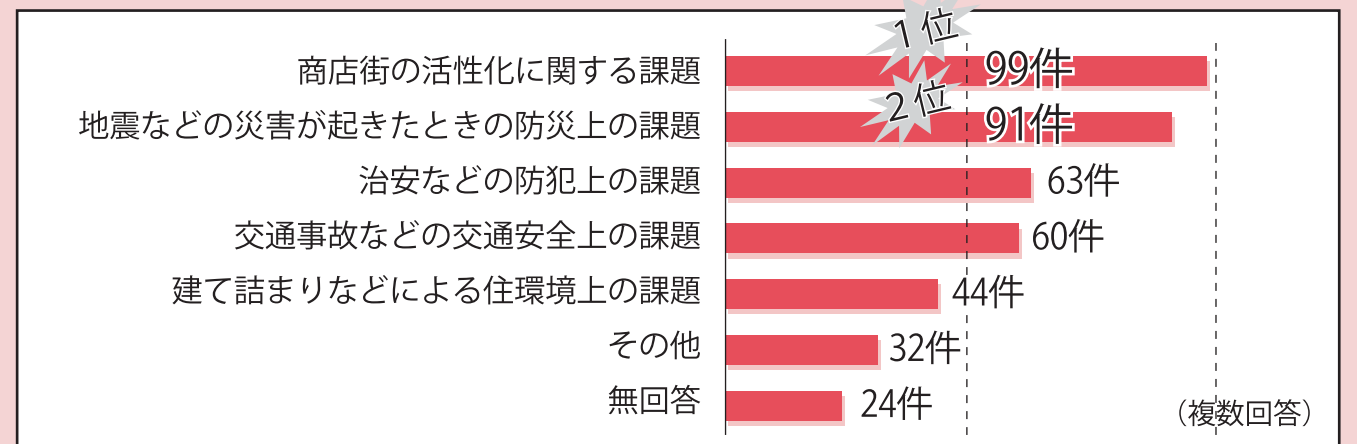
北町地区では、災害に強く安全で住みよいまちをめざして、密集住宅市街地整備促進事業を進めております。この事業では、災害に強い住宅への建替えの促進、道路・公園などの基盤整備に取り組んでいます。

今回のニュースでは、北町ふれあい公園の拡張整備について検討している「北町ふれあい公園の拡張を考える会」の報告を中心にをご紹介します。

アンケートのご協力、ありがとうございました！

7月下旬～8月にかけて、北町地区の土地建物の権利をお持ちの皆さまを対象に、建替えやまちづくりに関するアンケート調査を行い、207件（回収率5.3%）の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートで「耐震診断や建替えについて相談したい」とお答えいただいた方には、区が個別に対応をいたしました。また、「現在の北町のまちについて、問題があると感じていることはありますか？」という問いでは、下表のとおり、商店街の活性化や防災が課題であると感じている方が多い、という結果になりました。区ではこの結果を受け止めて、まちの活性化にも配慮した、災害に強いまちづくりをさらに迅速に進めて行きたいと思っております。



住まいの出張相談・相談会を開催しました！

10月26日（水）に北町地区区民館にて、「住まいの出張相談・相談会」を開催しました。建替え・改修などの際に受けられる支援制度や、拡張予定の道路整備に伴う建替えなどのほか、住まいに関することについて広くご相談をいただきました。今回は、東日本大震災の影響もあり、耐震に対する相談が多く寄せられました。当日、参加ができなかった方で、耐震の相談がある方は下記の間合せ先までご連絡ください。



▲当日の様子

間合せ先 都市整備部 建築課 建築安全係
TEL : 03-5984-1938 (ダイヤルイン)

間合せ先 練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 東部地域まちづくり課
TEL : 03-5984-4749 (ダイヤルイン)
担当：小坂橋・小山・星野



「北町ふれあい公園の拡張を考える会」で公園の整備イメージを検討しています！

北町ふれあい公園拡張計画の概要

- 現在の公園部分の面積
1,325㎡ (約401坪)
- 拡張部分の面積
1,141㎡ (約345坪)

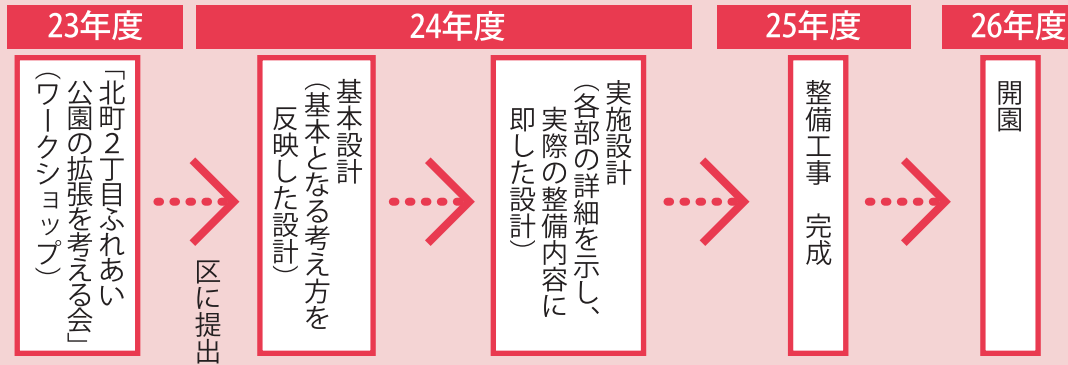
北町ふれあい公園は北町1・2丁目の中央に位置し、平成19年4月に開園した公園です。この公園の拡張整備が完成すれば、地区内で最大規模の公園になります。

現在のふれあい公園と拡張予定地の間で、地盤に最大で140cm程の高低差があり、公園づくりには工夫が必要です。地域の皆さまと検討を続けています。



今後の流れ(予定)

設計・整備工事の予定は、変更となる場合があります。



「北町ふれあい公園の拡張を考える会」とは

「北町ふれあい公園の拡張を考える会」は、公募及び町会推薦の19名の方々より構成され、9月から話し合いを行っています。

AグループとBグループに分かれ、第1・2回ではそれぞれのグループの計画案をまとめました。

第3・4回では、地域の皆さんへ行った2つの計画案についてのヒアリング(4頁参照)を参考にしながら、1つの案にまとめる予定です。その後、「北町ふれあい公園の拡張を考える会」計画案として区に提出します。



第1回

平成23年9月3日

【ガイダンス・公園のイメージなど】

ワークショップの主旨とスケジュール等、全体の進め方を確認しました。その後、現状の北町ふれあい公園の利用のされ方と、拡張部分をどのような公園にしたいかについて、参加者で話し合いました。



▲ワークショップの様子

第2回

平成23年10月29日

【公園内の基本的な考え方・レイアウトについて】

第1回の話し合いを踏まえて、公園をつくるにあたって何が大事になるかについて検討しながら、大まかなレイアウトについても話し合い、ゾーン分け(広場、休憩、植栽等)のイメージを作成しました。



▲ワークショップの様子



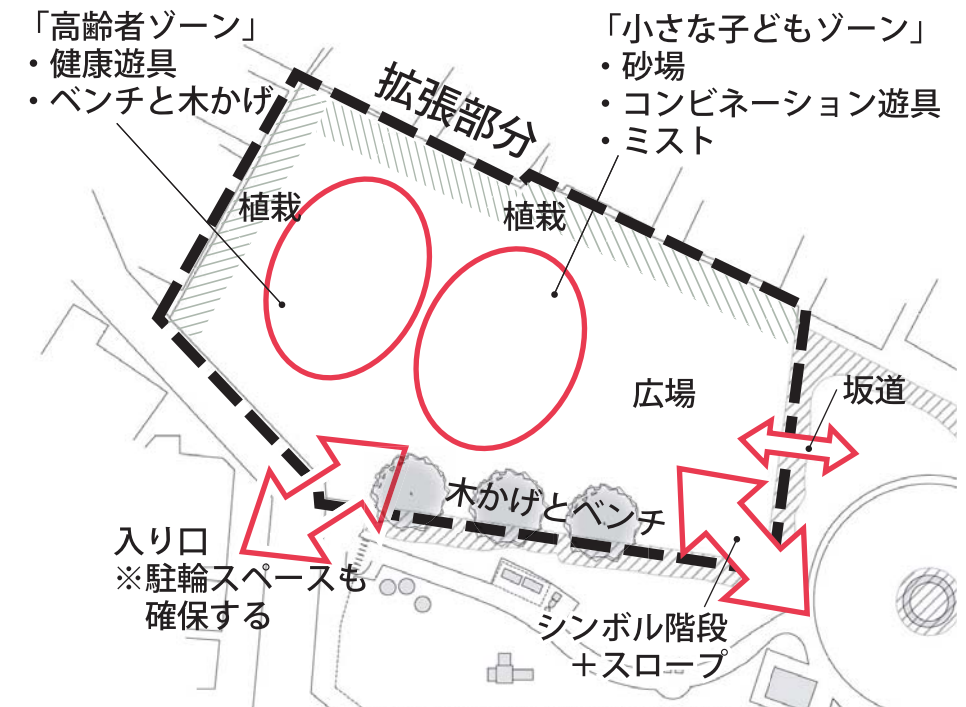
▲検討結果

A案 「階段のある公園」

使い方のイメージ

- ・朝は健康遊具や階段で体操する。
- ・午前中は小さな子どもが砂場や遊具で遊ぶ。
- ・午後は小学生が広場や坂道で遊ぶ。
- ・夏はミスト※で遊べる。
- ・木かげのベンチでひと休みする。

※ミスト：一定時間ごとに水(霧)が噴き出す機械



B案 「3つの坂のある公園」

使い方のイメージ

- ・朝はラジオ体操や太極拳、午前中は小さな子ども達が遊具や坂道で遊ぶ。
- ・午後は小学生が広場で遊び、中高生がベンチでおしゃべりする。
- ・公園の一部に、住民が草花を植えたり、育てたりできるエリアがある。
- ・広場は、色々な活動のきっかけになるような場所にする。

